Creative Enzymes®

ネイティブストレプトコッカス・ニューモニエ β(1-4)-ガラクトシダーゼ

Cat. No. NATE-0974

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素はオリゴ糖および糖タンパク質から非還元末端のβ(1-4)-結合ガラクトースを放出します。この特異性は酵素濃度が< 100mU/mlのときのみ明らかです。より高い濃度では、β(1-3)-結合ガラクトースの加水分解が発生します。
用途	その高い選□性により、この酵素は非還元末端のβ(1-4)-結合ガラクトース残基の同定に非常に有用な試□です。そのため、この酵素は、より広い特異性を持つ牛睾丸β-ガラクトシダーゼやジャックビーンβ-ガラクトシダーゼと組み合わせて、詳細な構造解析に広く使用されています。
別名	β-ガラクトシダーゼ; ベータガル; β-ガル; ラクターゼ; β-ラクタシダーゼ; マキシラク; ハイドロラク; β-D-ラクタシダーゼ; ラクトザイム; トリラクターゼ; β-D-ガラクトアナーゼ; オリザチム; スミクラット; β-D-ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

製品情報

由来	肺炎球菌
形態	20 mM トリス-HCl, 25 mM NaCl (pH 7.5)
分子量	220-247 kD
最適pH	6
緩衝液	5倍濃縮バッファーで、希釈すると50 mMのリン酸ナトリウムpH 6.0になります。
単位定義	1単位は、pH 6.0および37°Cで1μmoleのoNP-β-D-galactopyranosideを1分間に加水分解するのに必要な酵素の量として定義されます。